



武庫の宝

令和6年 7月号



三田市立武庫小学校長 大向 勲

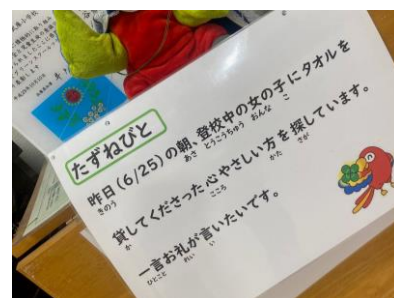
《「ありがとう」の連鎖》

6月20日(木)、草刈りボランティアの皆さんにお世話になりました。グラウンドには人影が見えず、遠くから聞こえる草刈り機の音を頼りにそちらに向かいました。そこはまず余程のことがない限り、足を運ばない「見えない」ところ。そこを一生懸命草刈りしてくださっている。気づかなければそのままになってしまう箇所です。



同じように、私たちのまわりにはたくさんの「ありがとう」があります。そしてそれは気づかないまま終わってしまうことも多いように思うのです。だからこそ、「ありがとう」を見つける感性や「伝える」ことの大切さを感じます。と同時にそのことを伝えていただくことが更にその「ありがとう」を広げることができます。たくさんの荷物を運ぶお年寄りの方に手伝いを申し出た子がいたと聞きました。休みの日に公園のゴミ拾いをした子たちがいたことも教えてもらいました。そんな子どもたちの学校外での子どもたちの素敵な姿を伝えていただくことがどれだけ有り難いことか。

先日、朝の登校時にトラブル発生した子へタオルを貸していただいた方がいらっしゃいました。私はその話を聞き、翌朝からその方にどうしてもお礼を伝えたく思い校門に立ちました。そしてその次の日、無事その方と出会えることができたのです。その時まわりにはたくさんの子どもたちがいました。私がお話ししている間、立ち止まってその様子を見ています。みんなにこにこ笑顔でした。しばらくしてから登校してきた子たちに「校長先生、タオルの人見つかった？」と聞いてくれる子もいます。「出会えてお礼を伝えたいよ。」と話す、自分のことのように「よかった～！」と言ってくれました。まさに「ありがとう」の連鎖だと思いました。



学校と保護者、地域がこうした「ありがとう」でつながっていくことを願っています。小さなエピソードでも結構です。伝えていただくことで、ありがとうの連鎖は確実に広がります。

1 学期も残りわずかとなりました。保護者の皆様、地域の皆様のご支援ご協力ありがとうございました。今後ともどうかよろしくお願いいたします。